



心を込めて卒業 式の花生ける

「千日紅の会」が
好間一小で指導

花を飾り付け、地域の人たちに元気を与えたいと活動しているボランティアグループ「千日紅の会」(小島悦子代表)が19日、好間一小心を込めて花を生けた児童たち

(松本光司校長)を訪れ、フラワーアレンジメント教室を開いた。

23日の卒業式に花を添え、6年生を送り出したいと、同校の総合的な学習の時間を利用し、5年生57人が参加した。同会は東日本大震災で被害を受けた久之浜・大久地区の追悼と復興を願い8日、久之浜町の海岸

で開かれた「久之浜・まさまな花を手に取り、色や形のバランスを考えながら自分なりの工夫をこらした。心を込めて花を生けた。

趣旨に賛同した全国各地の人、団体から寄せられている。今回の教室では、佐藤慈浩君(11)に、教えに来ていただき、ありがとうございます。花をさすコツを教わり、とても楽しかったです。思いを理解し、同会員の助言を受け、さ

メンバーの指導を受けながらフラワーアレンジに挑戦する児童



卒業式花で彩りを

フラワーアレンジに挑戦 好間一小

いわき市のボランティアグループ「千日紅の会」は19日、好間一小でフラワーアレンジ作り体験を開いた。同グループは、久之浜・大久地区復興対策協議会などと「三・一の会」をつくり毎年、同市久之浜町で追悼花供養を開催している。八日に花供養を行った

際に全国から寄せられた支援の花を使って、同校の卒業式を彩るフラワーアレンジを作ろうと開催した。五年生五十七人が参加した。児童は同グループの小島和美さんらの指導を受けながら、カーネーションやユリ、スイートピーなど色とりどりの花を使った作品を作った。